

## なみき

## 理念

## 愛をもって誠を尽くす

- 1.相手の立場・心情を尊重し、最善の方法を継続して提供する。
- 2.自らの行動に責任を持ち、職務心得に則り絶えず評価・改善を怠らぬ。



2013.7.25更新決定されました

## 捨てる! — 腎臓病

並木病院 診療部長 楊 朝隆



最近、部屋を整理したら、すいぶん古い本が出てきました。12年前のベストセラー「捨てる!」技術(2000年・辰巳渚 著)という本です。バブル崩壊後は特にモノが溢れていたため、手当たり次第に捨てていかなければすぐにゴミ屋敷になっていた事と思います。

しかし、時代の変遷と共に、考え方も徐々に変化してきたようです。その一つに、アメリカで生まれ、日本流にアレンジされた整理術「ライフオーガナイズ」というものがあります。これは思考や感情の整理から空間の整理まで、価値観が明確であれば、モノを「選別」し、「分類」する事ができるという考え方です。ところで、世の中には頑張っ捨てようとしても捨てられないモノが出てきます。「病気」はその一つです。可能であればすべて捨ててしまいたいと思うでしょう。ですが、医学の進歩に期待していても間に合わない事が多いので、まずは自身から行動してほしいのです。

ではここで、病気の「選別」をしてみます。簡単に捨てやすいモノを選ぶと、肥満、高血圧、糖尿病、脂質異常症(高脂血症)、動脈硬化等が挙げられます。ここで「分類」すれば、生活習慣病(成人病)、慢性腎臓病(CKD)が含まれます。統計によれば、世界の末期腎不全患者は、1990年から2000年の10年間で約2.5倍に増加し、08年には約165万人に達しました。国内の維持透析患者数は2011年に約30万人であり、世界第2位です(「CKD診療ガイド2012」より)。平成20年3月厚生労働省の腎疾患対策検討会によると「腎機能低下が長期にわたり進行する慢性腎臓病は、発症の進展に生活習慣病が関わっており、近年の科学的知見によれば、生活習慣の改善や薬物療法等によって進行予防が可能な疾患」と定義されています。簡単に言えば、生活習慣病とは数年から数十年積み上がってきた体の中のゴミのようなモノで、塩分の摂りすぎ、肥満、運動不足、加齢、ストレスなどの要因が重なれば、誰でも腎臓の病気にかかる可能性があります。

そのため、是非実践してほしいことがあります。今日から血圧や肥満の管理、食塩・脂質を摂りすぎず、バランスのとれた食事や適度な運動、こまめな水分補給、感染症の注意、お酒を控え、そして、できる限り禁煙もしましょう。結果、腎臓病のリスクを捨てることによって透析予備軍の減少や心血管系疾患の予防をする事につながるのです。

並木病院は地域の発展を応援しています。

# トピックス



## 並木会創立60周年記念広場

医療法人 並木会 理事長 並木 祥代

並木会は昭和28年、名古屋市南区内田橋に産婦人科・内科「千葉医院」として開設され、その後昭和30年には「並木医院」と改名されました。昭和32年ベッドを増床し「並木病院」となり、平成10年には医療改正の影響を受け内科を中心とした「並木病院」として天白区へ移転となりました。

様々な時代のニーズに応える中で並木会は、今年（平成25年）無事に創立60年を迎えることができました。人間に言い換えれば「還暦」、今まで共に歩み続けてくださった方々への感謝とあらたな希望を胸に抱きスタートラインに立ち、はじめの一步を踏み出します。

今から60年前、戦後の混乱をまだ色濃く残した昭和27年は、もはや速くになりましたが皆様は覚えておいででしょうか？配給米・千人針・DDT散布・向こう三軒両隣の言葉は、今では知る人ぞ知る懐かしいものとなりました。時の経つのは速いもので今や世界のグローバル化が進み人間の本質が見失われつつあります。

並木会グループは、地域の医療・福祉に携わり、慢性期療養病院、クリニック、老人保健施設、グループホーム、訪問看護・介護、デイケア・デイサービス、ホームヘルパー養成講座、社会福祉法人成祥福祉会特別養護老人施設、小規模特養など様々な展開を行ってきました。これらの施設やサービスは、現在では毎日1000名以上の方々に利用していただいております。またグループで医療・看護・介護に携わる職員も利用者の方々を上回り1500名を超えます。人間の本質を問われるこの時代、並木会の職員は皆様方（利用者の方）との関わりを大切に、安心してより添っていただけるように、今後も努力を怠らないように心掛けていきたいと考えております。

60周年記念に造成されました並木病院前の記念広場は、春には周りの桜の花と共に、床に敷き詰められた芝桜のピンク・赤・白と色鮮やかに咲き誇り皆様の目を楽しませてくれることと今から楽しみしておりますが、皆様もお時間がありましたら喫茶「かえる」からの眺めと共に土の香りを楽しみに広場への小道を歩いていただき、赤い蟹の砂場で遊ぶ可愛い院内保育所の子供たちの姿を楽しんでいただきたいと思っております。

あっという間に60年は過ぎ、明日は次の「時」が待っています。これからますますスピードアップする「時」（時流）をつかまえ、皆様と共に歩み成長し地域医療・福祉への参加を続けていきたいと考えています。



広場を計画するに当たり、幾度となく提案し検討させて頂きました。広場には、車椅子の方々にも楽しめるよう、スロープを含めた洗出し通路を設け、シバザクラ（4月～5月に淡紅・白・紅花）、イワダレソウ（7～8月に紅紫花が咲き苔のように広がる）、シンボルツリーにはジュンベリー（4月～5月に白花、6月に実も楽しめる）、マホニアコンフーサ（紅葉ヒイラギナンテン）、ゴマデリ（4月～5月に白花、秋には紅葉が美しい）、ヒペリカムヒデオート（5月～6月に黄花）、ピンカミノール（4月～7月に淡紫花）、ムラサキカタバミ（5月～9月に淡紅紫花）、ハツユキカズラ（開入の葉色の変化が美しい）、人工芝箇所にパーゴラを設け、カロライナジャスミン（4月～6月に芳香のある黄白花）を植えました。

四季を通じて花や実や紅葉そして香り等を楽しめる「五感を刺激する」広場になっています。広場に居る時だけでなく、建物上階から見下ろしても楽しむことができます。

設計・施工 SOUTE! ランドスケープデザイナー 新海浩二 TEL 052-903-6446  
創 庭 http://www.soutei.jp/



# 並木病院 部門紹介



## レントゲン

12年前の開院当時は、一般撮影室（胸部・腹部・骨撮影）、CT撮影室（頭部・胸部・腹部撮影）、透視撮影（バリウムによる大腸撮影や胃透視・栄養カテーテル交換時の造影検査）暗室からなり、自動現像機によりフィルム現像を行っていました。

当初は、胸部・腹部撮影をするにも患者さんの胸厚・腹厚を計測して、筋肉質なのか脂肪質なのかと条件

を考えながら良い撮影を提供するのが当たり前でした。

時代の流れとともに医療機器が進歩しX線分野もデジタル化【デジタルX線撮影装置は、1981年に富士フィルムが世界で初めて開発した医療用デジタル画像形成装置「FCR（フジ・コンピュータッド・ラジオグラフィ）」が始まりである。】が当たり前となり、

当院も電子カルテ導入の一歩として平成21年9月に一般撮影装置のCR（コンピュータッドラジオグラフィ）透視撮影装置のDR（デジタルラジオグラフィ）を導入。CT装置を含め、放射線部門からのデジタル化を行いました。



デジタル画像読取装置  
FCR CAPSULA-2



デジタルX線テレビ装置 ZEXIRA



PACS（画像保存通信システム）

つでもどこでも患者様の画像を診断、参照することが出来るようになりました。

デジタル画像では、ネットワークで転送し、サーバーや種々の記録装置にデータ保存されるようになり、必要時に読み込んで瞬時に画像化出来るようになりました。平成23年9月に電子カルテ導入、他の検査結果などと一緒に参照できるようになり診察等もスムーズになりました。

私達、診療放射線技師も医療機器の進歩に負けまいよう、可能な限りの医療技術を展開したいと思います。



電子カルテシステム

## 外来診療

H25.1.1時点。変更する場合がありますので、お問い合わせください。

		月	火	水	木	金	土
午前 9:00 ~ 12:00	I	内科	内科	内科	内科	内科	内科
		循環器科	神経内科	神経内科	消化器科	神経内科	心療内科
	II			消化器科			
午後 13:00 ~ 17:00	I	胃カメラ	胃カメラ	胃カメラ	胃カメラ	胃カメラ	
		腹部エコー	腹部エコー	腹部エコー	腹部エコー	腹部エコー	
	II	心エコー			心エコー		
		内科	内科	内科	内科	内科	
		神経内科	呼吸器科	消化器科		心療内科	
		内科		リハビリテーション科		リハビリテーション科	
		神経内科					
		人工透析	人工透析	人工透析	人工透析	人工透析	人工透析

### ホームヘルパー2級講座開校

並木会では週1回/土コース・週2回/火金コースでホームヘルパー2級講座を開校しております。詳しい日程等については随時お問い合わせください。

受講料60,000円 定員30名

担当 永井・加藤 TEL 052-848-2000

充実した  
実習施設

介護保険法施行規則の改正により、平成25年度（4月1日）より「ホームヘルパー2級養成研修課程」は「介護職員初任者研修課程」へ移行されます。「ホームヘルパー2級養成研修課程」は平成25年3月31日で廃止されますが、既に修了されている方は全て「介護職員初任者研修課程」の修了者とみなされます。

これまで多くの方に受講頂きました医療法人並木会の「ホームヘルパー2級養成研修課程」は平成25年度から「介護職員初任者研修課程」へ移行できるよう現在準備中です。

「介護職員初任者研修課程」は、研修時間数は現行の「ホームヘルパー2級養成研修課程」と同等の130時間ですが、カリキュラム及び研修方法の改正、全課程終了後に筆記試験修了評価の実施などが行われます。

### 厚生労働省教育訓練給付制度対象講座

#### 職員募集

■看護師、介護職員 担当 看護部 苅田

■作業療法士 担当 リハビリテーション科 鈴木

24時間保育施設あり



## 医療法人 並木会 並木病院

TEL(052)848-2000 FAX(052)848-2020

〒468-0013 名古屋市天白区荒池二丁目1101番地

- ケアプランセンター平針なみき TEL(052)848-2067
- ヘルパステーション平針なみき
- 並木クリニック TEL(052)891-2000
- グループホームほっと館なみき TEL(052)891-2515

- 介護老人保健施設
- メディコ阿久比 TEL(0569)48-1156
  - メディコ春日井 TEL(0568)88-6000
  - メディコ守山 TEL(052)736-5585
  - メディコ平針 TEL(052)802-0023

特別養護老人ホームもありますのでご相談ください。

ホームページ <http://www.namiki.or.jp/>

